

健生食輸発0813第1号  
令和6年8月13日

各検疫所長 殿

健康・生活衛生局食品監視安全課  
輸入食品安全対策室長  
(公印省略)

食品衛生法第26条第3項に基づく検査命令の実施について  
(ネパール産食品のアフラトキシン)

標記については、令和6年3月28日付け健生食輸発0328第1号(最終改正：令和6年7月31日付け健生食輸発0731第1号)により通知したところである。

今般、輸入時の自主検査において、DUGAR SPICES & FOOD PRODUCTS(P)LTD.の製造したナツメグを含むネパール産食品からアフラトキシンが検出されたことから、同通知の別添1を下記のとおり改正するとともに、別添2の1の別表4の同社の対象品目を同様に改正するので、御了知の上、関係事業者等への周知方よろしく願います。

記

別添1のネパールの項中、

製品検査の対象食品等	条件	検査の項目	試験品採取の方法	検査の方法	検査を受けることを命ずる具体的理由
赤とうがらし、ターメリック又はフェネグリークの種子を含む食品	別途指示する製造者で製造されたものに限る。	総アフラトキシン(アフラトキシンB <sub>1</sub> 、B <sub>2</sub> 、G <sub>1</sub> 及びG <sub>2</sub> の総和)	別表2によること。	平成23年8月16日付け食安発0816第2号「総アフラトキシンの試験法について」によること。	総アフラトキシンが10 µg/kgを超えて含有しているおそれがあるため。

を

製品検査の対象食品等	条件	検査の項目	試験品採取の方法	検査の方法	検査を受けることを命ずる具体的理由
赤とうがらし、ターメリック、 <u>土ツメグ</u> 又は <u>フェネグreek</u> の種子を含む食品	別途指示する製造者で製造されたものに限る。	総アフラトキシン（アフラトキシンB <sub>1</sub> 、B <sub>2</sub> 、G <sub>1</sub> 及びG <sub>2</sub> の総和）	別表2によること。	平成23年8月16日付け食安発0816第2号「総アフラトキシンの試験法について」によること。	総アフラトキシンが10 µg/kgを超えて含有しているおそれがあるため。

に改める。